



Days and memories with my dog

名前：

住所：

電話： — —

はじめておうちに来た日のワンちゃんの可愛い写真を貼りましょう

家族として迎えた日 年 月 日

ワンちゃんの名前	
生年月日	
性別	
種類(色)	(色:)
登録番号(狂犬病予防法) ※自治体で必ず登録してください	登録自治体: 登録番号:
マイクロチップ番号	

はじめに

ワンちゃんをお家に迎えた日のことを記録に残しておきましょう。ワンちゃんとの生活は楽しいことだけではなく、つらいこともあるかと思います。つらい時はここに記録した初めてワンちゃんがお家に来た時のことを振り返って、ワンちゃんと向き合うきっかけにしてください。

飼い主さんからおうちにきたばかりのワンちゃんへのメッセージ

1 ワンちゃんからのメッセージ ~私と約束してください~ 「犬の十戒」より

- 私の一生は10~15年程度です。あなたと離れるのが一番つらいことです。最期まで一緒に暮らしてください。
- あなたの求めを私が理解するまで待ってください。
- 私を信頼してください。それが私にとってあなたと共に生活できる幸せです。
- あなたには他に仕事や楽しみがあって、友達もいると思います。でも、私にはあなたしかいないのです。私を長時間怒ったり、罰として閉じ込めたりしないでください。
- 時々話しかけてください。言葉は分からなくても、あなたの声は私の胸に届きます。
- あなたがどのように私を扱ったか、私はそれを決して忘れません。
- 私を叩いたり、いじめたりする前に覚えておいてください。私は鋭い歯であなたを傷つけることができるにもかかわらず、あなたを傷つけないと決めているのです。
- 私が言うことを聞かない、などといって怒る前に、私が何かで苦しんでいないか考えてください。もしかしたら、食事に問題があるかもしれないし、長い間日に照らされているかもしれない。それとも、もう体が老いて弱ってきているのかもしれない。
- 私が年を取って、子犬の頃の見たと変わってしまっても、私の世話をしてください。あなたもまた同じように年を取るのですから。
- 最後のその時まで一緒に側にいてほしいです。「かわいそうで見えられない。」などと言わないでください。あなたが側にいてくれるから最後の日も安らかに逝けるのですから。忘れないでください、**私は生涯あなたを一番愛しているのです。**

2 知ってほしいこと ～ワンちゃん、飼い主さん、ご近所のために～

ワンちゃんと楽しく生活を過ごすうえで、飼い主さんはワンちゃんにだけでなく、近所の人たちへも思いやりと配慮をもって、みんなに愛されるワンちゃんにしましょう。

(1) 法律を守ること ～狂犬病予防法 最も致死率の高い病気への対策～

飼い主さんには飼い犬を登録することと、毎年1回**狂犬病予防注射**をワンちゃんに接種させる**義務**があります。ワンちゃんがお家に来たら、1ヶ月以内に保健所で登録をしましょう。



鑑札と注射済票

それぞれ、ワンちゃんへの装着義務があります。必ず首輪やハーネスなどに装着しましょう。**迷子札**としても**非常に有効**です。

(2) 散歩のこと ～道路はトイレじゃないよ～

- ① 自宅でトイレを済ませてから散歩に行く習慣をつけましょう。
もし、散歩中にフンや尿をしてしまったら、きれいに片付けましょう。
- ② 必ずリードを装着して、歩道では他の歩行者等を優先しましょう。
- ③ 散歩前に鳴かないように、方法や散歩に行く時間を検討しましょう。



(3) 鳴き声のこと ～いつ、何に反応して鳴く?～

飼い主さんがワンちゃんの鳴く原因を把握し、その原因を排除するか、原因に慣らしていくか、鳴くのを我慢すると良いことがあることを学習させるなどして、しつけましょう。



(4) 体罰はダメ ～たたかなくてもしつけはできるよ～

たたく、仰向けに押さえつける、口を強く握るなどの体罰は、ワンちゃんから攻撃性を引き出すきっかけになります。ワンちゃんが体罰を我慢できなくなって、飼い主さんを咬むようになると、飼うことが難しくなってしまいます。体罰はしないで良好な信頼関係を作ってください。

(5) 不妊・去勢手術の実施 ～病気の予防と繁殖欲求のストレスからの解放～

不妊手術(メス)や去勢手術(オス)の実施は手術に伴う麻酔のリスクや術後、太りやすくなるなどのデメリットがあります。しかし、性ホルモンによる**病気(乳腺腫瘍など)の予防**や**繁殖欲求を叶えられないストレス**の軽減は大きなメリットです。ワンちゃんがお家に来たら、動物病院で早めに相談しましょう。



乳腺腫瘍になった犬

(6)迷子対策 ～迷子=言葉が話せないワンちゃんの命の危機～

迷子はワンちゃんにとって命の危機です！まず、逃がさない対策を万全にしましょう。

【迷子あるある】

- ★つないでいるワイヤーがねじ切れる、噛み切られる。チェーンがさび等により劣化し切れる。体力に見合ったチェーン、首輪等を使用していないため、破損する。
- ★首輪やハーネスがゆるく、抜けてしまう。首輪やハーネスが磨耗し、破損して逃げてしまう。
※雷が鳴っている時や花火の音は迷子になる危険増大！
- ★庭で放していた際、フェンス、塀、ドッグサークルの隙間や高さ、強度が十分ではなく、逃げ出す。※フェンスに横格子等の足場があると、のぼって逃げ出してしまうことも...
- ★家族の出入りや来客時にドアを開放した際、逃げ出してしまう。
- ★猫をしている最中に対象動物を追いかけ、どこかに行ってしまう。

【所有者明示】万が一に備えて、ワンちゃんに装着しましょう！



マイクロチップ
動物病院で皮下に埋め
込んでもらいましょう。

ワンちゃんがいなくなった…！
保健所に電話しましょう！
長野市保健所 動物愛護センター
026 (262) 1212

ワンちゃんの写真

※迷子時に備えて、大人になったワンちゃんの全身写真を貼ってください

(7)被災時に備えて ~万が一のとき...一緒に連れてってね~

被災時もワンちゃんと一緒に乗り越えられるように、普段から準備をしておきましょう。以下は最低限の備えになります。その他にもワンちゃんに必要な備えをしておきましょう。

- 飼い犬の登録と狂犬病予防注射の接種はしていますか？
- 感染症蔓延防止のためのワクチンは接種していますか？
- 「ハウス」などのクレートやケージ等に入るしつけは出来ていますか？
- 誰か預かって、面倒をみてくれる親戚や友人などはいますか？
- 以下を準備していますか？
 - 首輪、リード等 ○この手帳 ○フードと水(最低5日分) ○常備薬、療法食 ○食器
 - トイレ用品 ○クレートやケージ ○ペットシーツ ○タオル ○ゴミ袋

○その他

(8)動物病院受診のススメ ~ワンちゃん健康を守るために~

ワンちゃんも人と同じで病気の予防が大切です。ワクチン接種やフィラリア予防、不妊・去勢手術などにより、**病気を予防**できます。また、健康診断を定期的に行うことにより、**病気がひどくなる前に発見**されることが期待できます。お家にワンちゃんがきたら、動物病院に連れて行きましょう。

☆治療は高額になることも考えられます。必要に応じて**ペット保険への加入**も検討しましょう

①フィラリアの予防

フィラリア症(寄生虫)はワンちゃんにとって危険な感染症です。しかし、予防さえすれば確実に防げる病気です。動物病院で相談のうえ、フィラリア予防薬を処方してもらいましょう。

②ノミ・ダニの駆虫

ノミやダニは散歩の時にワンちゃんにくっついて吸血するだけでなく、ワンちゃんの体表で繁殖します。そして、人にも寄生し、重症熱性血小板減少症候群など危険な病気に感染するおそれもあります。動物病院に相談し、ワンちゃんと飼い主さんの健康のために駆虫しましょう。

③致命的な感染症の予防(ワクチン)

ジステンバーウイルス、アデノウイルス、パルボウイルスなど、ワンちゃんにとって危険な感染症を予防するため、ワクチン接種について動物病院で相談しましょう。ワクチン接種していないと、ペットホテルやトリミングスタジオが利用できないこともあります。

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

ワンちゃんと過ごせなくなったら…

ワンちゃんの生涯をともに過ごせなくなってしまう事態に備えて、ワンちゃんのお世話を信頼できる人をお願いしておきましょう。

ワンちゃんのお世話をお願いした人

名前：

住所：

電話：

お世話をお願いした人へのメッセージ

ワンちゃん的一生を振り返って…

最期まで一緒に過ごした飼い主さんへ。ワンちゃんと過ごした日々を振り返って、ワンちゃんのご自身へのメッセージを書きましょう。ご自身のお気持ちの整理にお役立てください。

